

# JR 大宮駅における北海道旅行に関するアンケート調査報告書

2015.11.9

北海道商工会議所連合会

- 実施日 平成27年10月29日(木)・30日(金) 両日とも10:00~19:00
- 実施場所 JR大宮駅構内  
(西口イベントスペース 北海道新幹線開業に向けた食・観光プロモーション会場)
- 調査対象 北海道新幹線開業に向けた食・観光プロモーション来場者を対象としてアンケート調査を実施した。
- 回収数 1,382件
- 概況

## 【調査結果のポイント】

- ・調査対象者は埼玉県内からが約9割を占めた。
- ・北海道旅行の経験は全体の83%で、3回以上の旅行経験者は50%を占める。
- ・80%以上の北海道旅行経験者が再訪を希望。
- ・訪問希望地は、新幹線が開業する「函館(中心部)」が最も人気が高く、次いで「富良野・美瑛」、「札幌」「小樽・余市・倶知安・ニセコ」「知床」。
- ・年齢別の訪問希望地の人気では、10代~40代にかけては、「函館(中心部)」と「札幌」の人気が高く、50代~70代以上では、「富良野・美瑛」の人気が高い。
- ・旅行日数は3泊4日が全体の4割を超え、一人当たりの平均予算は約8万2千円。
- ・旅行日数別の訪問希望地の人気では、1泊2日は「函館(中心部)」の人気が高く、2泊3日は「函館(中心部)」の他、「札幌」「富良野・美瑛」「小樽・余市・倶知安・ニセコ」が人気。宿泊数が増すにつれ人気の中心は変わらないが、「知床」「稚内・利尻礼文島」「釧路」方面へ広がる。
- ・北海道への交通手段は3月に開業する「新幹線」の往復利用が46%と最も多い。往路は新幹線で帰路は航空機利用の28%を合わせると、函館を起点に北海道旅行を考える人が全体の7割以上を占める。
- ・函館からの二次交通の利用はJRが52%と最も多く、次いでレンタカー、観光バスの順。

## 1. 調査対象者

調査対象者のほとんどは、埼玉県内(87.3%)で、女性54.3%、男性36.3%と女性が半数以上を占める。年齢は60歳代(24.2%)が最も多く、次いで50歳代(16.9%)、40歳代(15.6%)、30歳代(14.7%)。

埼玉県内	県外	男性	女性	未回答
87.3%	12.7%	36.3%	54.3%	9.4%

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	未回答
1.3%	6.4%	14.7%	15.6%	16.9%	24.2%	14.1%	6.8%

## 2. 北海道への旅行経験・再訪希望

北海道への旅行経験は、3回以上が50.0%と最も多く、旅行経験のある人は全体の82.9%を占める。旅行経験のある人の80.8%が「また行ってみたい」と再訪を希望している。

一度もない	1回	2回	3回以上	未回答
16.2%	17.7%	15.2%	50.0%	0.9%

また行ってみたい	行ってみたいとは思わない	未回答
80.8%	0.8%	18.4%

## 3. 北海道への訪問希望地

行ってみたい場所として全体で最も人気が高かったのは、新幹線が開業する「函館(中心部)」(37.6%)、次いで「富良野・美瑛」(31.8%)、「札幌」(29.8%)、「小樽・余市・倶知安・ニセコ」(27.1%)、「知床」(20.7%)などとなった。(複数回答による集計)

男女別の人気では、2位で男性が「札幌」、女性が「富良野・美瑛」に分かれた。

	全体	男性	女性
1位	函館(中心部)(37.6%)	函館(中心部)(37.1%)	函館(中心部)(37.8%)
2位	富良野・美瑛(31.8%)	札幌(33.9%)	富良野・美瑛(37.8%)
3位	札幌(29.8%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(25.1%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(28.9%)
4位	小樽・余市・倶知安・ニセコ(27.1%)	富良野・美瑛(24.1%)	札幌(27.8%)
5位	知床(20.7%)	知床(21.3%)	知床(20.8%)
6位	阿寒・摩周・屈斜路湖(17.9%)	阿寒・摩周・屈斜路湖(16.5%)	阿寒・摩周・屈斜路湖(18.2%)
7位	稚内・利尻礼文島(15.1%)	稚内・利尻礼文島(15.9%)	稚内・利尻礼文島(15.7%)
8位	支笏湖・洞爺湖・登別(14.2%)	支笏湖・洞爺湖・登別(12.9%)	支笏湖・洞爺湖・登別(15.3%)
9位	釧路(11.1%)	釧路(12.7%)	オホーツク(12.3%)
10位	オホーツク(10.9%)	旭川(10.0%)	旭川(10.9%)

年齢別の訪問希望地では、10代~40代にかけては、「函館(中心部)」と「札幌」の人気が高く、50代~70代以上では、「富良野・美瑛」の人気が高かった。

	1位	2位	3位
10代	札幌(44.4%)	函館(中心部)(38.9%)	旭川(22.2%) オホーツク(22.2%)
20代	函館(中心部)(62.9%)	札幌(44.9%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(24.7%)
30代	函館(中心部)(52.7%)	札幌(38.4%)	富良野・美瑛(31.5%)
40代	函館(中心部)(45.8%)	札幌(34.7%)	富良野・美瑛(34.3%)
50代	富良野・美瑛(40.8%)	函館(中心部)(36.5%)	札幌(30.9%)
60代	富良野・美瑛(32.0%)	函館(中心部)(28.7%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(28.7%)
70代以上	富良野・美瑛(28.7%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(22.6%)	稚内・利尻礼文島(22.6%)

#### 4. 北海道への旅行日数

旅行日数で最も多かったのは、3泊4日(42.2%)で半数近くを占めた。

1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	それ以上	未回答
1.4%	19.5%	42.2%	16.2%	15.8%	3.9%	1.0%

旅行日数別の訪問希望地では、1泊2日は「函館(中心部)」(47.4%)の人気の高い。2泊3日では「函館(中心部)」(41.5%)の他、「札幌(32.2%)」「富良野・美瑛(30.4%)」「小樽・余市・倶知安・ニセコ」(28.1%)の順。宿泊数が増すにつれて人気の中心は変わらないが、「知床」や「稚内・利尻礼文島」「釧路」等に広がりを見せる。

	1位	2位	3位
1泊2日	函館(中心部)(47.4%)	札幌(36.8%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(21.1%)
2泊3日	函館(中心部)(41.5%)	札幌(32.2%)	富良野・美瑛(30.4%)
3泊4日	函館(中心部)(40.0%)	富良野・美瑛(32.2%)	札幌(31.6%)
4泊5日	富良野・美瑛(37.1%)	函館(中心部)(34.8%)	札幌(28.1%) 小樽・余市・倶知安・ニセコ(28.1%)
5泊6日	富良野・美瑛(31.7%)	函館(中心部)(31.2%)	知床(27.5%)
それ以上	稚内・利尻礼文島(33.3%)	函館(中心部)(31.5%)	富良野・美瑛(29.6%) 知床(29.6%)

#### 5. 北海道への交通機関及び函館からの二次交通

北海道への往復交通機関の組み合わせで最も多かったのは、3月に開業する新幹線の往復利用(45.9%)が最も多く、往路は新幹線で帰路は航空機を利用(28.1%)を合わせると、函館を起点に北海道旅行を考える人が全体の7割以上を占める結果となった。

往復とも「新幹線」	45.9%
往路は「新幹線」、帰路は「航空機」	28.1%
往路は「航空機」、帰路は「新幹線」	12.8%
往復とも「航空機」	9.6%
未回答	3.6%

函館からの二次交通の利用については、JR(52.0%)が最も多く、次いでレンタカー(18.8%)、観光バス(11.0%)の順となった。(複数回答による集計)

JR	路線バス	観光バス	レンタカー	タクシー	航空機	その他	未回答
52.0%	3.9%	11.0%	18.8%	1.0%	0.9%	0.6%	14.3%

#### 6. 北海道旅行の予算

北海道旅行の希望予算は、一人当たり平均で81,614円だった。

一人あたり平均額	81,614円
----------	---------

## 7. 北海道の旅先に期待したいこと

北海道旅行で旅先に期待したいことでは、「地域性や季節感のある特別なグルメがある」(64.6%)、次いで「観光名所がある」(54.5%)、「特産品などその土地のお土産が買える」(43.0%)などとなった。

(複数回答による集計)

地域性や季節感のある特別なグルメがある	64.6%
観光名所がある	54.5%
普段出来ないような体験ができる	26.8%
地元の人との交流や新しい出逢いがある	12.2%
特産品などその土地のお土産が買える	43.0%
落ち着いてのんびりできる	35.4%
その他	3.0%

